

子どもたちの健やかな成長を応援

白石市建設職組合青年部が奉仕作業

10月27日、白石市建設職組合青年部(中島裕文青年部長)の皆さんが市内7保育園・2児童館の施設修繕などの奉仕作業を行いました。建設職組合の厚意で30年以上続くこの奉仕作業。今年も材料代や工賃として1万円ずつを各施設に寄付する形で実施されました。

今年の作業には同組合青年部の会員10人が参加。床やロッカーなどの難しい修理も、職人にかかれば「あっ」という間にきれいな姿に元通り。修理のほかにも新しい柵の設置なども行い、「職人の技」で子どもたちの健やかな成長を願っていました。



▲第二児童館でテーブルの脚を修理する青年部の皆さん

交通事故のない住みよいまちを築こう

第36回白石市交通安全市民大会

11月22日、「第36回白石市交通安全市民大会」をホワイトキューブで開催しました。この日は、交通安全関係機関や団体などから約300人が参加。大会では、交通安全功労者の表彰、白石警察署辻信幸交通課長が交通事故の原因などを説明し、注意を呼び掛けたほか、保育園や幼稚園で交通安全指導に当たっている白石地区地域交通安全活動推進委員協議会の小室ひで子さんが「交通安全腹話術」などを行いました。大会の最後には、「交通事故のない住みよいまちを築こう」と、市民一丸となった交通安全運動の推進が採択されました。



▲腹話術で交通安全を呼び掛ける小室ひで子さん

異文化を楽しみながら学ぶ

料理を通して世界を知る会

11月19日、白石市国際交流協会主催の「料理を通して世界を知る会」が中央公民館で行われました。今回の講師は、トルコ出身のルキエさんほか3人。トルコの国や文化の紹介を行った後、トルコの実験料理、「高原スープ」「鶏肉とひよこ豆のピラフ」などに参加者28人が挑戦！参加者は講師の方々と英語やジェスチャーでコミュニケーションを取りながら料理を完成させました。終了後は出来上がったトルコ料理と、本市特産の温麺を使った「うーめん稲荷」を全員で味わいながら、互いの国について話し合い交流を深めました。



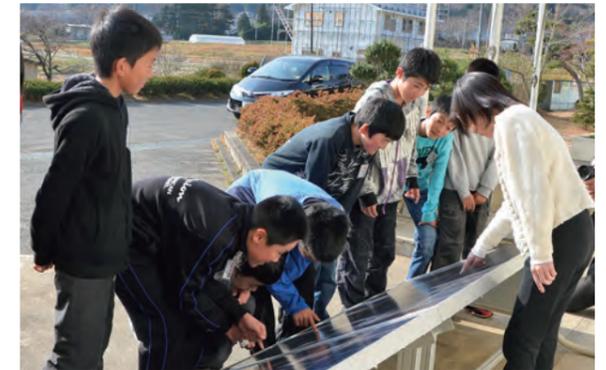
▲料理を通じて交流を深める参加者

復興支援と子どもたちの環境教育に

コカ・コーラ復興支援基金 エコ支援事業

公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団(東京)が、東日本大震災で被災した岩手、福島、宮城の3県の公立小中学校への復興支援として創設した基金で整備された「太陽光発電システム」が大平小学校と白石中学校に完成し、12月4日、大平小学校で竣工式が行われました。

竣工式では、仙台コカ・コーラボトリングの鈴木恭社社長が、「日々の勉強に生かしてください」とあいさつ。児童を代表して6年の宮崎光永くんが、「太陽のありがたさに気付くことができました」とお礼の言葉を述べました。



▲太陽光パネルを見学する大平小学校の児童たち

地区民の集える場所に

第10回寿山自治会館まつり

11月16日・17日の両日、本年で10周年を迎える「寿山会館まつり」が寿山自治会館で開催されました。平成16年に同会館が完成したときに、「寿山自治会館の子どもと大人の接点の場所にしたい」という思いから始まったこのまつり。毎年、絵画や刺しゅうなど自慢の作品が展示されたり、竹とんぼなどの竹細工コーナーが設けられたりと、大人も子どもも楽しめる地元のまつりとして定着してきました。会館まつり実行委員長の菊地忠雄さんは、「地区民の集える場になるよう、これからもまつりを続けていきたいです」と話してくれました。



▲絵画や刺しゅうなど約80点の作品が展示された

築こうドミノ！ つなごう地域の輪！

市民など約40人がドミノに挑戦

11月23日、24日の両日、公益社団法人白石青年会議所主催の「白石ドミノ大会」が中央公民館で行われました。この催しは、共同作業を通じて市民の絆を強めようと、同会議所が企画。市民を中心に4人1組で10チームが参加し、ドミノ牌約6万5千個を並べ、「絆」「WE LOVE 白石」という字や、白石城など地域の名所を描いた絵柄などを2日間かけて仕上げました。参加者は途中でドミノを倒してしまったり、立て直したりと、根気よくドミノを並べ、最後にドミノ倒しが始まり、すべての絵柄が倒れると会場から大きな歓声が沸きました。



▲ドミノを並べ笑顔の参加者

まちも心もきれいに

第23回白石市スポーツ少年団奉仕活動

12月1日、「第23回白石市スポーツ少年団奉仕活動」が白石川緑地公園で行われました。この活動は、普段使用している白石川緑地公園の美化活動に取り組むことで、公共心と郷土愛を育て、子どもたちの健全育成を図ることを目的に毎年開催されています。今年も野球、サッカー、空手、剣道、柔道、ソフトテニス、バレーボールのスポーツ少年団16団体から団員や保護者など約300人が参加。参加した子どもたちは、「いつも使っている公園がきれいになって良かったです」「ごみを捨てない人が増えたらいいな」と話してくれました。



▲丁寧にゴミを探し清掃活動を行う参加者

来場者260人と「白石うーめん体操」

あきらちゃん&コロケくん・クリスマスふれあいコンサート

12月15日、「あきらちゃん&コロケくん・クリスマスふれあいコンサート」を中央公民館で開催しました。この日は約260人の親子が会場に詰め掛け、クリスマスにちなんだ遊び歌やダンスなどを行いました。

コンサートの終盤には、大人も子どもと一緒に、「うーめん大好き うーめん食べたい 白石うーめん チュルチュルチュル」と、「白石うーめん体操」を大きな声で歌いながら、笑顔いっぱい踊りました。

「うーめん体操」の動画再生件数もうすぐ8万回！うーめんの魅力がさらに広がっています。



▲「うーめん体操」は大人気！